# Akira Ishii Endless Fiow



石井彰 ニューアルバム 『エンドレス フロウ』 2014.6.10(tue)発売

Studio TLive Records 8曲入り

## [ Personnel ]

石井 彰 Piano 類家 心平 Trumpet 杉本 智和 Bass 川村 竜 Bass 江藤 良人 Drums

# 石井彰 トリオ&カルテットメンバーによる最新オリジナル曲集 ~終わりのない夢想の狭間から 一筋の光明が射し、拡がる~

日野皓正グループの不動のメンバーとしてすでに16年、石井彰のピアノは日本のジャズ界の一隅を担っている。その活動は、日野グループの他、ベーシスト金澤英明とのトリオ、安ヶ川大樹、大坂昌彦とのシーン・オブ・ジャズ、そして自身のトリオ、カルテットと幅広い。

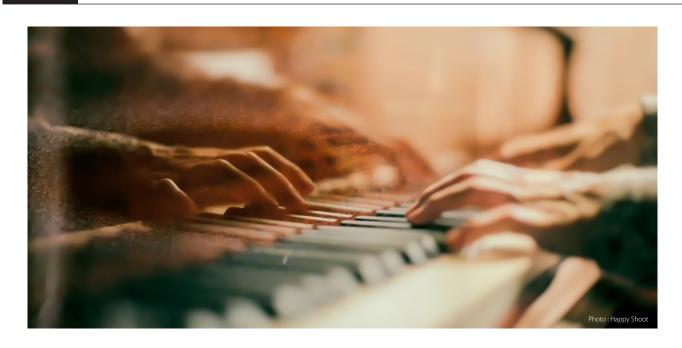
今回のアルバム『Endless Flow』は、ユニット録音として、前作「Embrace」から10年振り。1曲を除く全てが石井自身のオリジナル曲である。10年という歳月の間に得た人生観と成熟。趣味である写真を通して、仏像への造詣を深め、演奏旅行で訪れる日本各地の文化にも深く思いを馳せる。まさに、音楽活動を通じた経験の全てを投影して書き下ろされたオリジナル曲は、新たな『音楽』への希求に溢れている。

演奏では、トリオとカルテットのメンバー全員 を、楽曲の性格に合わせてシャッフル、2人の ベーシストの共演もある。

瑞々しい印象のトリオ、カルテットのメンバーは、ジャズのみならず各分野で活躍する若きベーシスト、杉本智和、川村竜、トランペットにはエッジの効いたプレイに定評のある類家心平、そして、躍動溢れるドラム、長く活動をともにしてきた江藤良人が参加。

風景に寄り添うリリシズムから神の光を予感 させるフリーまで、石井彰の世界が色彩豊かに 繰り広げられる。

# 『Endless Flow 収録曲』 解説:石井彰



## 1. Endless Beginnings

終わりの無い始まり。

終わりは新たな始まりを生んで行く。

このアルバムのコンセプトを象徴するナンバー。

トリオによるワルツのナンバーで、半音ずつ下降して行くコード進行で成り立っている。

## 2. Synchronized Step II

前のトリオによる2003年のアルバム『Synchronicity』(EWE)で初めて演奏した「Synchronized Step」の続編とも言えるコンセプトのナンバー。「Synchronized Step」では、9拍子のパターンから全てが始まり、そのシンプルさが即興演奏の可能性を広げていた。

今回のPart II もトリオによる演奏。11小節というイレギュラーなサイズのフォームだが、それが徐々に変容して行き、高まり、混沌を迎える。テーマの3小節のリズムパターンと、違ったスパンのメロディーの組み合わせの捻れ具合が不思議な雰囲気を醸し出している。

#### 3. 十二神将

数年来参加しているBoys Trio(金澤英明 B、石若駿 Ds)のアルバム『Reflection』で最初に発表したオリジナル。

十二神将とは、仏教における天部の神々で、薬師如来とそれを信仰する人々を守る大将。十二の方角を守っていることから十二支の守り神としても信仰されている。

この曲は奈良の新薬師寺の素晴らしい十二神将の塑像(土で出来た)の力強い姿を見て思いついた。 作曲の技法としては12音技法という1オクターブの半音全てを平等に扱うという1920年代に体系化された現代音楽の技法を、ベースパターンに用いている。

それらの音に対して十二神将の個々の性格をイメージしたサウンドを施し、その上で、どこかユーモラスなメロディーがトランペットによって奏でられる。

力強く、格好良く、頼もしい十二神将達に捧げている。

興味を持たれた方は是非とも新薬師寺を訪れて頂きたい(この曲を聴きながら)。

# 『Endless Flow 収録曲』 解説:石井彰

## 4. Memory Of March

亡き父の為に書いたバラードナンバー。

入院生活の間も桜を見るのを楽しみにしていたのだが、一昨年は父の夢は叶わなかった。父の80年の 人生に敬意を表して…。

ツインベースによるクインテットの演奏である。

類家のトランペットの、感傷に流されない力強さが素晴らしい。

#### 5. Circle

カルテットによる変形ブルースナンバー。

Circleとは円の事。禅に於ける、丸を描いた「円相図」は悟りや宇宙の法則を象徴的に表現したと言われる。

音楽に於けるブルースというのは、人生観や思想をダイレクトに表現できる最もシンプルなフォーム。 ここにも「12小節」という法則が流れる。

シンプルでありながら、無限の宇宙までも表現しようというのがブルースの精神なのだ。

#### 6. M.R.

私の尊敬する作曲家の一人「モーリス・ラベル」に捧げた曲。彼の、ある有名曲のモチーフを幾つか拝借 し、自分の作ったモチーフとランダムに再構築してみた。

原曲が解った方はお知らせ下さい!! アルバム中で一番のキャッチーなファンク調の曲になったと思うのですが、いかがでしょう?!

#### 7. I Remember Clifford

サックス奏者のベニー・ゴルソンが天才トランペッター、クリフォード・ブラウンの早過ぎる死を悼んで1957年に書いた有名なバラードナンバー。

トリオで度々演奏して来たが、初めてレコーディングしてみようと思った。シンプルにワンコーラスのみ。 あまりに素晴らしいメロディーには余計な物を付け足したくならないものだ。

# 8. Message From Abyss

今アルバム中、最も実験的なトラック。江藤のフリーなドラムソロが大フィーチャーされる。地の底なのか、無限の太古からのメッセージなのか。

何かが生み出される根源的エネルギーをイメージ してみた。

類家のトランペットの音は、どこか遠くの世界からのシグナルのように鳴り響く。

このトラックでは私自身がチベット密教で用いられる法具のシンギングボウルとティンシャを演奏している。僧侶達の唱えるマントラ(真言)をイメージした音も作ってみた。



※2014年2月26日 川村竜はインフルエンザのため欠席だった

# 石井彰 インタビュー

# 「タイトルにこめられた思い ~終わりの無い流れ、とは~」 いつから始まり、いつ終わるのか。

時の流れは無限の太古から始まり、いつ終わるとも無く続いて行く。 我々はその中のほんの一瞬一瞬を生きているのだが、大きな 周期、小さな周期を何度も経験する。

そして今ここに有る魂も永遠に続いて行くのだろう。

それが宇宙の法則なのだと思う。輪廻転生。

## 「これまでの音楽、ジャズとのつきあいについて」

私、石井彰も、生まれて半世紀、50年が経った。

ジャズを志してから30年。

長い年月だが、濃く短い時間だった。

幾度もの希望と挫折の繰り返しを経験し、そのサイクルを経て、 自分の音楽が、高く深くなって来たのだなという実感はある。

この人生、この繰り返しがどれだけ続くのかは解らないが、これからも数々の出会いや別れが待っているだろう。



## 「今回のアルバムに至る心境」

自分で自分の音楽を表現するためにバンドを結成し、曲を書き、表現して行こうと決めてから約15年。 最初のピアノトリオ(俵山昌之 B、江藤良人 Ds)の10年に渡る歴史の中でも音楽は大きく変化し、ベーシストが杉本智和に替わって、バンドはまた大きく変化し出した。

間もなく、新しいカルテットを結成しようと考え、類家心平 Tpと川村竜 Bを迎えて3年が経った。新しい若い感性に刺激され、私も江藤も新境地を得た。

自分のトリオとしての前作『Embrace』をリリースしてから10年経ち、そろそろ世に発表できる作品ができるのではと思い立ったのが昨年始め。1年半の月日を経て自分でも満足の行く作品が出来上がったと思う。

今、自分の中で流れている自由でシンプルかつ深い音。これをこれからも追求して行きたいと思う。

#### 「自作の曲に寄せる思い」

アルバムの中で一つのテーマとなっているものは『12』という数字。

1年は12ヶ月、十二支、時は12時間、1オクターブは12個の半音などなど。このアルバムの曲を作るに当たって、『12』という数字は根底に流れる思想に影響を与え、作曲するアイディアとなった。

音を聴いて解るものは少ないと思われるが、その思想を持っている世界観を感じていただければ幸いである。

# 今回のアルバムに参加したメンバーについて

トリオでは、今まで築いてきたトリオのサウンドの深化を、カルテットでは新しい音楽の発展性を 狙って同時進行させてきた。3年間の成果をこのアルバムに表すことができたと思っている。



### 石井彰 Akira Ishii(Pf)

本作の制作リーダー。

レコーディング参加メンバーによる、トリオ・カルテットを主催し、オリジナル 全曲の作曲、編曲を担当。選曲、音作り、アートディレクション、タイトル考案な ど、全体のプロデュースに大きく関わった。

以下は、石井による各メンバーの紹介。 http://www.akiraishii.net/



### 類家心平\_Shinpei Ruike(Tp)

トランペットの類家心平とは、4・5年前にデュオで初共演した時に、魅力的なトーンというかヴォイスを持っているなと思った。人柄は誠実で寡黙なのだが、セクシーで野性的な感覚は彼独特な個性となり、現在の若手トランペッターの中でも異彩を放っている。カルテットに参加してもらって素晴らしい起爆剤となった。 http://ruike.daa.jp/



### 杉本智和\_Tomokazu Sugimoto(B)

杉本とは20年来の付き合いだが、レギュラーバンドを組み、がっぷりと組み 合って音楽を作っていくのは初めての事。常に音楽の方向性を示唆するアプローチを試みるチャレンジ精神は本当に素晴らしい。正に変幻自在だ。

仏像好きという共通の趣味もあって、いつももっぱら話題はそちらの事! http://bassist.s7.xrea.com/p/index.htm



#### 川村竜\_ Ryu Kawamura(B)

川村は最年少だが最重量級。彼のベーシストとしての持ち味は、力強いトーンはもちろんだが、音楽的な立ち位置にある。音楽を立体的に捉える空間演出に長けている彼は、常に音楽を揺さぶろうとするユーモアに満ちている。

この違ったタイプの2人が同時に参加しているトラックにも注目して欲しい。 http://sound.jp/samuraibass/



#### 江藤良人\_ Yoshihito Eto(Ds)

ドラムの江藤良人とは、もう15年以上トリオで共演している盟友。ツーカーの仲だ。彼の繊細なシンバルワーク、ブラシさばきは名人の域に達しているだろう。パッション溢れるプレイを聴かせたかと思うと、ブラシでのコクのあるプレイを聴かせる。そういった柔軟かつ頭脳的なミュージシャンだ。

http://eto.mockhillrecords.com/

And…サウンドエンジニアの菊地昭紀氏。多忙にも関わらず、何度もミックス作業につき合って頂きました。細かいこだわり、実験にも根気よくにも応えて下さり感謝です。

カメラマンのBOSS、アシスタントのJacky。ジャケット写真の撮影を約束した日に限って大雨~しかし他の日に振替が不可能だった為、雨の降りしきる寒い明け方に九十九里の海岸まで撮影ロケを強行!自身のアルバムジャケットでは初の自分の露出。とても印象的な撮影になりました!

# Data & Information



# 『エンドレス フロウ』 2014.6.10(tue)発売

配信 2014.6.18(wed) iTunes ストア他

1. Endless Beginnings	石井 彰	7:38
2. Synchronized Step II	石井 彰	8:56
3. 十二神将	石井 彰	7:11
4. Memory Of March	石井 彰	10:06
5. Circle	石井 彰	7:41
6. M.R.	石井 彰	9:30
7. I Remember Clifford	Benny Golson	4:01
8. Message From Abyss	石井 彰	3:46

- ■8曲入り ■収録時間 58:49 ¥3,000+税
- STRL-009
- Studio TLive Records
- ◇ プロデューサー: 多田鏡子(株式会社ラルゴ音楽企画)
- ◇ 録音スタジオ: スタジオトライブ http://studio-tlive.jp ◇ 録音日:2013年11月26日、2014年2月26日
- ◇ レコーディング・ミックス・マスタリングエンジニア:菊地昭紀(Pit inn Music)
- ◇ レコーディングアシスタント: 田島克洋、桐原結衣、有吉拓(Studio TLive)
- ◇ カメラマン: BOSS (Happy Shoot) ◇ シューティングディレクター: Jacky (Happy Shoot)
- ◇ デザイン: 鴨下美穂 (株式会社ラルゴ音楽企画)

# 【CD 発売記念ライブ】

- □ 6/10(火)【高田馬場 Hot House】石井彰 ソロピアノ Open 20:30 TEL 03-3367-1233 http://d.hatena.ne.jp/hothousegogo/
- □ 6/18(水)【横浜 KAMOME】トリオ・カルテット フルメンバー Open 19:00 / Start 20:00 TEL 045-662-5357 http://www.yokohama-kamome.com/
- □ 6/24(火)【新宿 Pit inn】トリオ・カルテット フルメンバー Open 19:30 / Start 20:00 TEL 03-3354-2024 http://www.pit-inn.com/index.html
- □ 6/25(水)【神戸三宮 CREOLE】石井彰 ソロピアノ Open 18:30 / Start 19:30 TEL 078-251-4332 http://www3.ocn.ne.jp/~creole/
- □ 6/28(土)【稲毛 Candy】石井彰 ソロピアノ Open 19:00 / Start 19:30 TEL 043-246-7726 http://blog.livedoor.jp/jazzspotcandy/
- □ 7/1(火)【吉祥寺 SOME TIME】カルテット(杉本智和 B)
  Open 18:00 / Start 19:45 TEL 0422-21-6336 http://www.sometime.co.jp/sometime/index.html

#### Sales & Promotion/お問い合わせ

